



WebLight QUTE



※他、パールブラック有

ウェブライトキュート
タッチパネル情報端末「WebLightQute」
専用クレードルマニュアル

Version 1.0.0

このたびは、タッチパネル情報端末「WebLightQute専用クレードル」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、クレードル本体の機能、取り扱い方法などを十分ご理解の上、正しくご使用くださるようお願い致します。

また、ご不明な点につきましては、販売代理店または弊社サポートセンタまでご連絡ください。

はじめに

重要

- クレードル本体をご使用になる前には必ず、次ページ以降の「安全上のご注意」及び「使用上のご注意」をよくお読みになり正しくお使い下さい。



【お願い】

- 本マニュアルは、必要に応じていつでも読めるように大切に保管ください。
- 本書の内容およびクレードル本体の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら、お手数ですが弊社営業またはサポートセンタ窓口までご連絡ください。
- 本書の適用の結果生じた間接障害を含め、いかなる損害についても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容の一部または全ての無断転載、無断複写は禁止されております。

【保証について】

- 本書の注意書きに基づく正常な使用状態のもとで、保証期間内に万一故障し弊社がそれを認めた場合、無償にて故障箇所の修理または交換を致します。
- 本製品の故障またはその使用により誘発される二次的な災害については、弊社はその責任を負わないものとします。
- 正しく安全にご使用いただくため、下記の安全注意事項を必ずお守りください。これらの注意事項に反した取り扱いにより生じた損害について、当社は責任と保証を致しかねます。

【表記記号について】

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるため、その危険をさけるための注意事項です。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合の注意事項です。

注意

取り扱いを誤った場合に、クレードル本体を含む物的損害の発生が想定される場合の注意事項です。

重要

装置の使用上の詳しい説明や、具体的手順についての解説及び注意事項です。

【登録商標について】

WebLight 及び WebLightQute は、クオリカ株式会社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

安全上のご注意

⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるため、その危険をさけるための注意事項です。

- クレードル本体が万一故障したり誤動作等に欠陥があった場合でも、ご使用されるシステムの安全が十分確保されるよう、保護・安全回路は外部に設け、人身事故・重大な災害に対する安全対策などが十分確保できるようなシステム設計としてください。
- 保護接地端子は必ず第 D 種接地をしてください。接地をしないと感電する危険があります。
- クレードル本体は可燃性、爆発性のガスまたは蒸気のある場所では使用できません。
- 電子機器の使用が制限または禁止されている場所(病院など)でクレードル本体を使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- クレードル本体の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。
- クレードル本体が万一故障した場合はただちにクレードル本体の電源プラグをコンセントから抜き、使用しないでください。お客様ご自身が修理することは危険ですので、絶対に行わないでください。
- クレードル本体は、核施設・航空機の航空制御もしくは離着陸の管制システム・自動車やバスの運転・船舶の航行・生命維持装置のような、生命・身体・健康に影響を及ぼす環境下における、オンライン制御装置で使用するために設計されたものではありません。従って、クレードル本体を上記目的のために使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電する危険があります。
- 長時間直接触れてご使用しないでください。クレードル本体やACアダプタの温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因となります。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う可能性が想定される場合の注意事項です。

- 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、各々の取扱説明書に従ってください。また、指定以外のコードを使用したり延長したりすると、発熱し、火災ややけどの原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 落雷時は、電源ケーブルや通信ケーブルに手を触れないで下さい。感電の原因となることがあります。
- 高温環境下で使用するとクレードル本体の金属部が高温となり、やけどの原因となることがあります。
- ヘッドホンを使用するときはボリュームの設定に注意してください。耳を損傷する危険があります。

使用上のご注意

**注意**

取り扱いを誤った場合に、クレードル本体を含む物的損害の発生が想定される場合の注意事項です。

クレードル本体は、日本専用機器で、海外での使用は考慮されておられません。従って、安全、EMC、無線、通信規格の異なる海外での使用はできません。

以下の事をするときクレードル本体が破損または、故障する恐れがあります。

- 振動のある場所や衝撃が加わる場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- クレードル本体を分解したり、改造しないでください。また、故障やトラブルの原因となります。
- クレードル本体を周囲の温度変化が激しい場所での使用は避けてください。結露による故障の原因となる場合があります。
- 電源投入前にクレードル本体の定格電源電圧とコンセントの供給電源電圧が合っていることを確認してください。誤った電源を接続すると機器を破損することがあります。
- クレードル本体は保護接地と信号グラウンドが内部で接続されています。クレードル本体を機械や制御装置に組み込んだ状態で溶接を行うと、溶接電流によりクレードル本体を破損することがありますのでご注意ください。
- クレードル本体を落下させたり強い衝撃を与えないでください。部品が破損し火災、感電および故障の原因となります。

本マニュアルの手引き

本書は、WebLightQute 専用クレードルを正しく設置していただき、使用していただくためのマニュアルです。
WebLightQute のマニュアルもお読みのうえ製品を安全にお使いください。

必ず最初にお読みください。

「安全上のご注意」

クレードル本体の取り扱いを誤った場合に、人体に危険が及ぶ可能性がある事項を記載しています。クレードル本体使用前には必ずお読みください。(P. ii 参照)

「使用上のご注意」

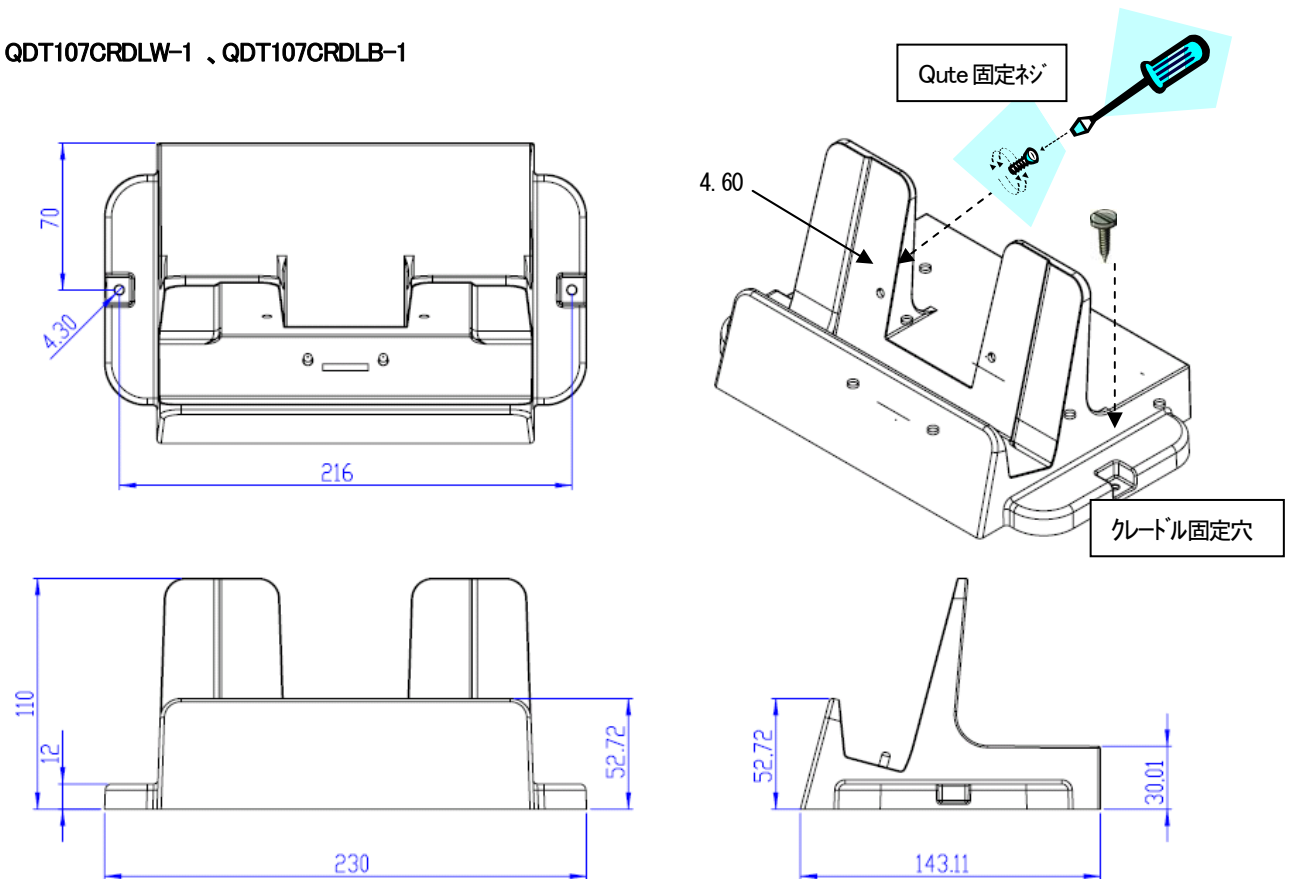
クレードル本体を取り扱う際に、注意していただきたい事項を記載しています。クレードル本体使用前には必ずお読みください。(P. iii 参照)

目次

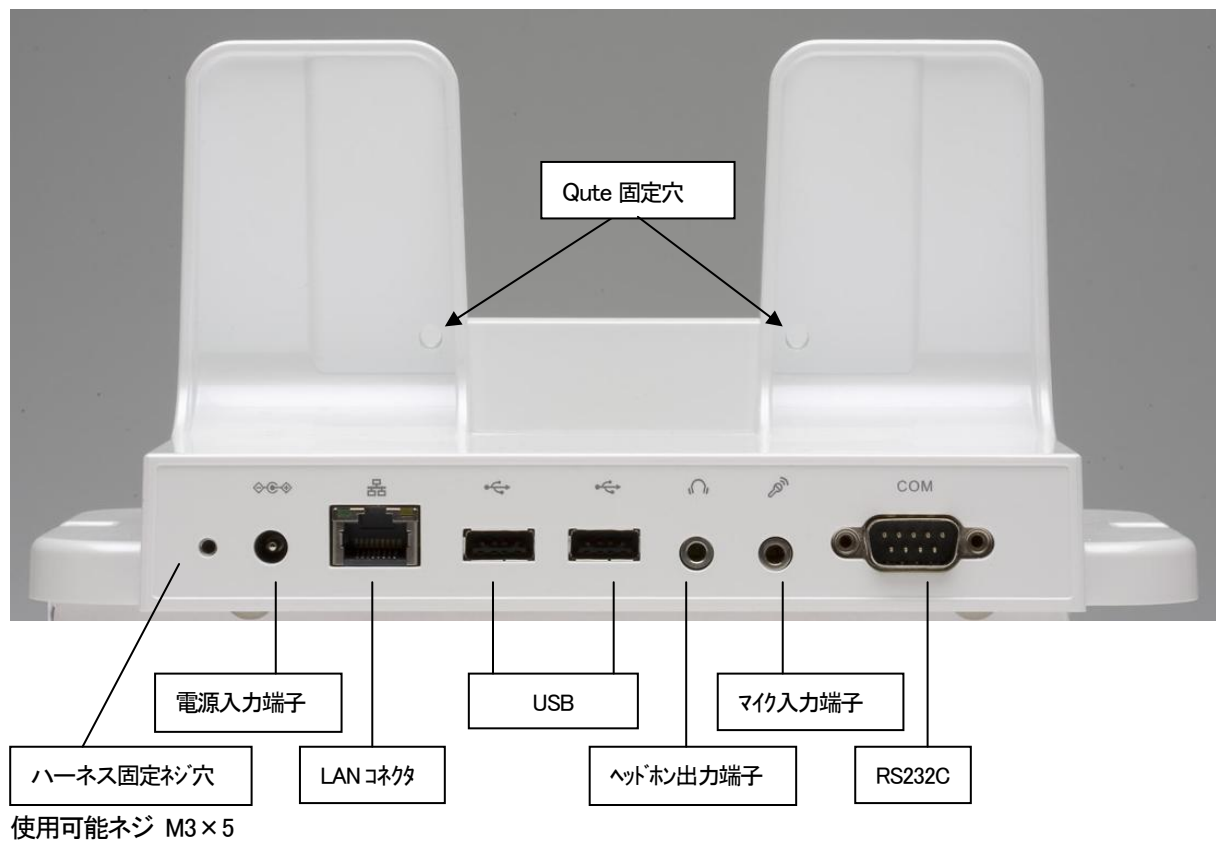
「はじめに」	i
「安全上のご注意」	ii
「使用上の注意」	iii
「本マニュアルの手引き」	iv
1 クレードル本体各部の名称及び外形寸法.....	1
2 一般仕様.....	3
3 インターフェース仕様.....	4
3-1 LAN.....	4
3-2 ヘッドホン出力.....	4
3-3 マイク入力.....	4
3-4 USB ポート.....	5
3-5 シリアルポート(RS232C).....	5
4 設置要領.....	6
4-1 設置.....	6
4-2 電源.....	6
4-3 接地.....	7
4-4 その他の結線.....	7
5 電源仕様.....	8
6 保守.....	8
6-1 保守.....	8
6-2 お手入れ.....	8
7 廃棄・処分.....	8
8 トラブルシューティング.....	9

1 クレードル本体各部の名称及び外形寸法

QDT107CRDLW-1、QDT107CRDLB-1



※ クレードルを固定する場合は、クレードル固定穴を使用し市販の木ネジで固定してください。



2 一般仕様

ハードウェア仕様

項目		仕様	
機名符号		QDT107CRDLW-1	QDT107CRDLB-1
筐体色		パールホワイト	パールブラック
インターフェイス	シリアルポート	RS232C 1ch	
	USB	USB2.0 2ch	
	LAN	10/100Base-Tx 1ch	
	マイク入力	モノラル外部マイク入力(φ3.5mm ミニピンジャック)	
	音声出力	ステレオ外部ヘッドホン出力(φ3.5mm ミニピンジャック)	
	DC-in	DC-in ジャックイン	
電源	定格電圧	AC100～240V(※WebLightQute 付属の AC アダプタ使用)	
	定格周波数	50/60Hz	
付属品	Qute 固定ネジ (M4×10)	2	
	保証書	1	
質量(クレードル本体)		約 560g	
外形寸法		230.0(W)×110.0(H)×143.11(D)mm	
RoHS 指令		対応	
J-MOSS			

その他、各種オプションに関しては、弊社営業担当者までお問い合わせください。

お問い合わせ先

クオリカ株式会社 ソリューション事業部 WebLight 室

TEL 03-5857-8165 FAX 03-5857-8187

設置環境条件

項目		条件	
機名符号		QDT107CRDLW-1	QDT107CRDLB-1
使用周囲温度範囲		0～+35℃	
使用周囲湿度範囲		10～85%RH 結露無きこと	
保存周囲温度範囲		-10～+60℃	
使用周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと	
耐ノイズ性	電源	EN61000-4-4	
	通信	EN61000-4-4	
接地方法		第 D 種接地	
構造		卓上据え置き	
冷却方式		自然空冷	

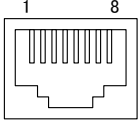
注) 信頼性試験による試験条件であり、全ての環境において値を保証するものではありません。

3 インターフェース仕様

3-1 LAN

(1) LANインターフェース IEEE802.3 10Base-T/100Base-TX

(2) コネクタ外観図(クレードル本体側コネクタ正面図) 及びコネクタピン番号と信号名

RJ-45コネクタ	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
	1	TD+	5	N/C
	2	TD-	6	RD-
	3	RD+	7	N/C
	4	N/C	8	N/C

3-2 ヘッドホン出力

3.5ミリ ステレオミニジャックコネクタ	ピン番号	信号名
	1	GND
	2	Right
	3	Left



重要 ヘッドホン出力コネクタを使用するとWebLightQute 内蔵スピーカの出力が OFF になります

3-3 マイク入力

3.5ミリ モノラルミニジャックコネクタ	ピン番号	信号名
	1	GND
	2	MIC-IN

3-4 USB ポート

(1) コネクタ外観図(クレードル本体側コネクタ正面図)及びコネクタピン番号と信号名

USBコネクタ	ピン番号	信号名
	1	VCC(+5V)
	2	DATA-
	3	DATA+
	4	GND

重要 このコネクタの+5Vからとる電流は0.5A以下にしてください。

3-5 シリアルポート(RS232C)

(1) コネクタ概観図(クレードル本体側コネクタ正面図)及びコネクタピン番号と信号名

D-SUB9ピンコネクタ(オス)	ピン番号	信号名	方向	内容
	1	DCD	入力	キャリア検出
	2	RxD	入力	受信データ
	3	TxD	出力	送信データ
	4	DTR	出力	データ端末レディ
	5	GND	—	グラウンド
	6	DSR	入力	データセットレディ
	7	RTS	出力	送信要求
	8	CTS	入力	送信可能
	9	RI	入力	被呼表示

重要 シェルのネジは#4-40 UNCタイプを推奨します

4 設置要領



- 設置にあたっては、「2 一般仕様」に従った環境下でご使用ください。
また、次のような場所への設置は避けてください。
 - 周囲温度、相対湿度が一般使用の範囲を超える場所
 - 温度変化が急激で結露する場所
 - 腐食性ガス、可燃性ガス、溶剤・研削液などの雰囲気のある場所
 - 極端に塵埃、塩分、鉄分が多い場所
 - 直接、振動や衝撃が伝わるような場所
 - 長時間、直射日光があたる場所
 - 熱器具が近くにある場所
 - 風通しが悪い場所
 - 雨、露などの水分が直接かかる場所
 - 強力なノイズを発生する機器、装置のある場所
 - 振動のある場所や衝撃が加わる場所

4-1 設置

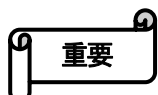
- (1) WebLightQute とクレードル本体の固定
WebLightQute とクレードル本体の固定が必要な場合、付属の Qute 固定ネジを使用してください。



- 不安定な場所や高い位置に設置する場合は落下や転倒の危険があります。
転落防止や落下防止の処置を行ってください。

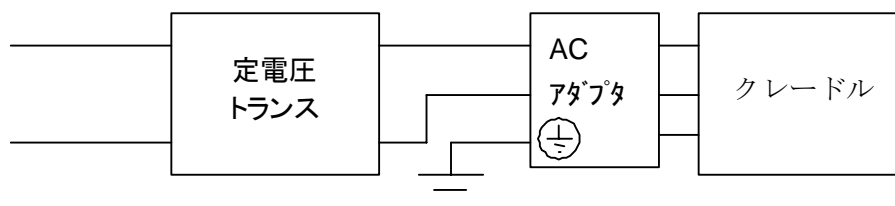
4-2 電源

- (1) WebLightQute 同梱の専用 AC アダプタをご使用ください。

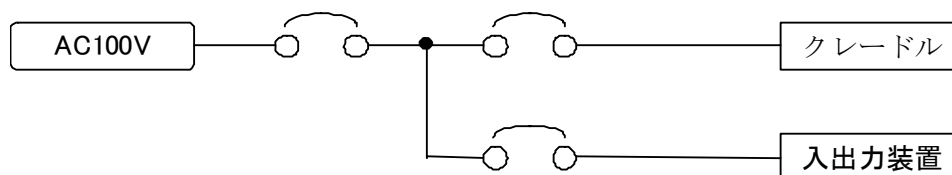


クレードル本体に AC アダプタを接続する時は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- (2) 電圧変動が規定値を越える場合は、定電圧トランスを接続してください。



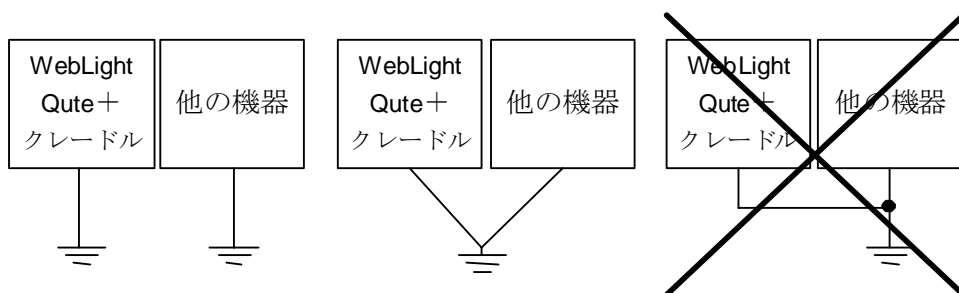
- (3) クレードル本体の電源配線は、動力機器および入出力機器とは系統を分離して配線してください。



- (4) 電源にノイズの多い場合は、絶縁トランス（ノイズカットトランス）を入れてください。
(5) 電源ケーブルは、クレードル本体以外の高圧線および動力線、入出力信号線とは200mm 以上離して配線してください。

4-3 接地

感電防止のため、ACアダプタの接地線は第D種接地(接地抵抗 100Ω 以下)をしてください。

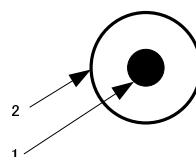


4-4 その他の結線

LAN のケーブルは電源ケーブルやその他の高圧線や動力線、入出力信号線とは200mm 以上離して配線してください。

5 電源仕様

1. クレードル本体電源入力
コネクタ外観図(クレードル本体側コネクタ正面図)及びコネクタピン番号と信号名



Pin	信号名
1	+19V
2	GND

2. AC アダプタ及びACケーブル
WebLightQute に同梱されている AC アダプタ及びACケーブルを必ず使用してください。

6 保守

6-1 保守

- クレードル本体を使用しない場合は、コンセントを抜いてください。

6-2 お手入れ

- クレードル本体の外装の汚れを拭きとるときには、柔らかい布に中性洗剤を滴れない程度にしみこませて、軽く拭きとってください。



決してベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。変色や変形の可能性があります。

7 廃棄・処分



- クレードル本体を破棄するときは、各地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは最寄りの自治体にお問い合わせください。

8 トラブルシューティング

本節は、クレードル本体を使用している際、困った時などにご参照してください。なお、下記項目を確認しても問題が解決しない場合は、弊社までご連絡ください。

Q. 音声が出力されない。

- ヘッドホンコネクタを使用しているときは、WebLightQute 内蔵スピーカからは音声が出ません。内蔵スピーカを使用するときはヘッドホンを取り外してください。

Q. ネットワークに接続できない。

設定完了後、ネットワークに接続できない場合は、以下の項目を確認してください。

- LAN ケーブルが正常に接続されているか確認してください。外付けモデム使用時は、シリアルケーブル、電話線が正常に接続されていることを確認してください。
- ネットワーク(Web サーバー、HUB 等)が正常に動作しているか確認してください。

2009 年 06 月 10 日 初版 発行



クオリカ株式会社 <http://www.qualica.co.jp/>
ソリューション事業部 WebLight 室

〒135-0016 東京都江東区東陽5-29-15

サポートセンタ

〒135-0002 東京都江東区住吉2-7-14 國谷ビル2F

TEL 03-5625-8174 FAX 03-5625-8230

Mail weblight@qualica.co.jp